

News Release

令和3年10月16日
保健福祉部

新型コロナウイルスワクチンの廃棄処分について

概要

10月16日（土）、市内の医療機関から新型コロナウイルスワクチンを廃棄処分した旨の連絡を受けましたので次のとおり公表します。

なお、今回の廃棄によるワクチン接種スケジュールには影響ありません。

1 廃棄数

ファイザー社製ワクチン12バイアル（72回分）

2 廃棄日

10月16日（土）

3 経緯

・10月15日（金）

17時30分頃に、薬品冷蔵庫の保管状況に異常がないことを確認。

・10月16日（土）

13時30分頃、扉が開いており、庫内の温度が10度に上がっていることを覚知。

13時30分頃、当該医療機関から市に報告。

適正な温度管理ができていないものと考えられることから、庫内に保管していたワクチンは廃棄。

4 原因

15日18時頃他の薬品を取り出した記録があり、その時冷蔵庫の扉が完全に閉まっていなかったため、薬品冷蔵庫内の温度が上がったと考えられる。なお、薬品冷蔵庫の薬品などを取り出すときには記録するようになっている。

5 今後の対応

市内の医療機関に、ワクチン保管の適正な管理について更なる徹底をするよう周知します。

（本件の問い合わせ先）

保健福祉部 新型コロナウイルスワクチン接種対策室

担当：中村、枝川 電話：53-8089